

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:)
Takahiro ENDO, et al.)
Serial No.: To be assigned) Group Art Unit: Unassigned
Filed: December 22, 2000) Examiner: Unassigned

12/22/00
JC668 U.S. PRO
09/14/01

For: **ADVERTISEMENT INFORMATION PROVIDING SYSTEM,
ADVERTISEMENT INFORMATION PROVIDING METHOD, AND
COMPUTER-READABLE RECORDING MEDIUM RECORDED WITH
ADVERTISEMENT INFORMATION PROVIDING PROGRAM**

**SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN
APPLICATION IN ACCORDANCE
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. §1.55**

*Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231*

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. §1.55, the applicants submit herewith a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No. 2000-247597
Filed: August 17, 2000.

It is respectfully requested that the applicants be given the benefit of the foreign filing date as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. §119.

Respectfully submitted,
STAAS & HALSEY LLP

By: _____
James D. Halsey, Jr.
Registration No. 22,729

Date: December 22, 2000
700 11th Street, N.W., Ste. 500
Washington, D.C. 20001
(202) 434-1500

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 8月17日

出願番号
Application Number:

特願2000-247597

出願人
Applicant(s):

富士通株式会社

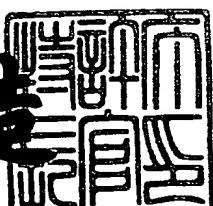
JC698 U.S. PTO
09/741907
12/22/00



2000年10月27日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3088773

【書類名】 特許願
 【整理番号】 0051287
 【提出日】 平成12年 8月17日
 【あて先】 特許庁長官殿
 【国際特許分類】 G06F 17/60
 G09F 1/02
 【発明の名称】 広告情報提供システム及び方法、並びに、廣告情報提供
 プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体
 【請求項の数】 5
 【発明者】
 【住所又は居所】 東京都文京区後楽1丁目7番27号 株式会社富士通ビ
 ジネスシステム内
 【氏名】 遠藤 貴裕
 【発明者】
 【住所又は居所】 東京都文京区後楽1丁目7番27号 株式会社富士通ビ
 ジネスシステム内
 【氏名】 永田 忠正
 【特許出願人】
 【識別番号】 000005223
 【氏名又は名称】 富士通株式会社
 【代理人】
 【識別番号】 100078330
 【弁理士】
 【氏名又は名称】 笹島 富二雄
 【電話番号】 03-3508-9577
 【手数料の表示】
 【予納台帳番号】 009232
 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9719433

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 広告情報提供システム及び方法、並びに、広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体

【特許請求の範囲】

【請求項1】

任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供手段と、

前記受取人の嗜好傾向を入力する第1の嗜好傾向入力手段と、

該第1の嗜好傾向入力手段により入力された受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定する第1の広告情報選定手段と、

該第1の広告情報選定手段により選定された広告情報を、前記カードに附加する広告情報付加手段と、

を含んで構成されたことを特徴とする広告情報提供システム。

【請求項2】

前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力する第2の嗜好傾向入力手段と、該第2の嗜好傾向入力手段により入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定する第2の広告情報選定手段と、

該第2の広告情報選定手段により選定された広告情報を、前記送付依頼人に提示する広告情報提示手段と、

をさらに含んで構成されたことを特徴とする請求項1記載の広告情報提供システム。

【請求項3】

任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供手段と、

前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力する嗜好傾向入力手段と、

該嗜好傾向入力手段により入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定する広告情報選定手段と、

該広告情報選定手段により選定された広告情報を、前記送付依頼人に提示する広告情報提示手段と、

を含んで構成されたことを特徴とする広告情報提供システム。

【請求項4】

任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供工程と、

前記受取人の嗜好傾向を入力し、入力された受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記カードに付加する広告情報付加工程と

前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力し、入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記送付依頼者に提示する広告情報提示工程と、

を含んで構成されたことを特徴とする広告情報提供方法。

【請求項5】

任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供機能と、

前記受取人の嗜好傾向を入力し、入力された受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記カードに付加する広告情報付加機能と

前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力し、入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記送付依頼人に提示する広告情報提示機能と、

をコンピュータに実現させるための広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、企業等から消費者に向けて提供される広告情報による宣伝効果向上させる技術に関する。

【0002】

【従来の技術】

従来から、企業等が自己の製品・サービスを宣伝するために、個々の消費者に対して、郵便を用いてDM(Direct Mail)等の広告情報を提供する宣伝形態が知られている。消費者に対する広告情報は、企業等が保有する顧客情報又は専門業者が保有する情報に基づいて提供される。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、かかる宣伝形態では、企業等が保有する情報に登録されている消費者に対してのみ広告情報が提供されるため、不特定多数の消費者を対象とすることはできなかった。また、消費者に提供された広告情報は、必ずしも、消費者が興味をもつ製品・サービスであるとは限らず、未開封のまま廃棄される確率が高いことも経験的に知られている。このため、従来の郵便を用いた宣伝形態では、新規な顧客を獲得することは困難であると共に、その開封率及び保管率が低く、宣伝効果の向上があまり期待できなかった。

【0004】

そこで、本発明は以上のような従来の問題点に鑑み、ポストカード、電子グリーティングカードを無料で送付するサービスを利用者に提供する代わりに、利用者及びカード受取人に対して興味を持つ企業等の広告情報を提供することで、宣伝効果を向上させた広告情報提供技術を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

このため、本発明に係る広告情報提供技術では、任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供する代償として、受取人の嗜好傾向の入力が要求される。そして、受取人の嗜好傾向が入力されると、その嗜好傾向に適合した広告情報が選定され、選定された広告情報がカードに付加される。

【0006】

かかる構成によれば、受取人に送付されるカードには、受取人の嗜好傾向に基づいて選定された製品・サービスに関する広告情報が付されることとなり、カードの保管率が向上する。また、カード送付サービスが不特定多数の消費者に対し

て提供される結果、カードも不特定多数の消費者に送付されることとなり、広告提供者にとっては、新規な顧客を獲得する可能性が増大する。

【0007】

ここで、カード送付依頼人の嗜好傾向の入力を要求し、送付依頼者の嗜好傾向に適合した広告情報を、送付依頼者に提示するようにしてもよい。このようになりますれば、カード送付サービスの利用者は、カードの送付依頼をするときに、自己の嗜好傾向に基づいて選定された製品・サービスに関する広告情報を見ることとなる。

【0008】

また、カードには、受取人の嗜好傾向に適合した複数の広告情報の中から、送付依頼者によって選択された1つの広告情報が付加されるようにしてもよい。この場合、送付依頼者のカード送付履歴に基づいて、受取人に対する提供済み広告情報を除外するようにすることが望ましい。

かかる構成によれば、受取人に送付されるカードには、受取人のことを良く知っている送付依頼者により選択された広告情報が付加されることとなり、受取人が広告情報に興味を示す確率が増大する。また、カード送付履歴に基づいて提供済み広告情報を除外するようにすれば、同一受取人に対して重複した広告情報が提供されることが防止され、無駄が防止される。

【0009】

さらに、送付依頼者によるカード送付サービスの利用回数に基づいて、カードに付される付加情報を変化させるようにしてもよい。また、広告情報及び付加情報が付加されたカードを送付依頼者にも送付し、受取人及び送付依頼者のカードに付加された付加情報を同時に入力することで、付加情報により特定される広告情報を出力するようにしてもよい。

【0010】

かかる構成によれば、例えば、付加情報が製品・サービスのクーポン（割引券）であれば、カード送付サービスの利用回数に応じて割引率が変化することとなり、カード送付サービスの利用頻度が増大する。また、受取人及び送付依頼者に送付されたカードに付加された付加情報を同時に入力することで、付加情報によ

り特定される広告情報が出力されるようすれば、広告情報による集客効果が向上する。

【0011】

その他、非視覚的な広告情報を識別する広告識別情報をカードに付加し、広告識別情報に基づいて、非視覚的な広告情報を出力するようにしてもよい。このようにすれば、音楽や映像等のカードでは表わすことができない広告情報であっても、受取人はそれを利用することができ、今までの宣伝形態では伝達できなかつた広告情報も提供できるようになる。

【0012】

【発明の実施の形態】

先ず、本発明に係る広告情報提供システムの概要について説明する。

広告情報提供システムでは、企業等から消費者に向けて提供される広告情報の宣伝効果を向上させるために、次のような特徴を備えている。

不特定多数の消費者（以下「利用者」という）に対して、会員登録を前提として、任意のメッセージが付されたポストカード、電子グリーティングカードを無料で送付するカード送付サービスが提供される。カード送付サービスは、インターネット上のWEBサイトにおいて提供され、その費用は広告情報を提供する企業から支払われる。カード送付サービスを受ける代償として、利用者に対して受取人の属性（性別、年代、職業、趣味等）の入力が要求され、その属性に基づいて選定された広告情報がカードに付される。このため、送付されるカードには、受取人が興味を持つであろうと思われる製品・サービスに関する広告情報が付き、カードの保管率を向上させることができる。また、カード送付サービスは、不特定多数の消費者に対して提供されるため、カード受取人も不特定多数であり、新規な顧客を獲得する可能性を増大させることもできる。

【0013】

一方、利用者は、会員登録を行なう際に、自己の氏名、生年月日、住所、メールアドレス、職業、趣味、興味等の個人情報の入力が要求される。そして、カード送付サービスを利用するとき、利用者のブラウザ上に、個人情報に基づいて選定された広告情報が表示される。このため、利用者は、カード送付サービスを利

用するときに、興味を持つ確率が高い製品・サービスに関する広告情報を見ることがある。

【0014】

従って、利用者及び受取人双方に対して、興味を持つであろうと思われる広告情報が提供されることとなり、また、カードの保管率も向上するため、広告情報による宣伝効果を向上させることができる。

次に、広告情報提供システムの実施形態について、添付された図面を参照しつつ詳述する。

【0015】

図1は、広告情報提供システムの全体構成を示す。

広告情報提供システムは、WEBサーバ10と、少なくとも1つの端末20（20a～20c）と、店舗用システム30と、を含んで構成される。WEBサーバ10、端末20及び店舗用システム30は、夫々、インターネット40を介して相互に接続される。

【0016】

WEBサーバ10は、図2に示すように、少なくともCPUとメモリとを備えたコンピュータからなる制御装置12と、会員情報DB(Data Base)14aと、広告提供者DB14bと、広告情報DB14cと、カード作成システム16と、を含んで構成される。制御装置12では、メモリにロードされたプログラムに従って、カード送付サービスに関する各種機能がソフトウェアにより実現される。会員情報DB14aには、カード送付サービスの利用者に関する各種情報が登録される。広告提供者DB14bには、広告情報を提供する企業等に関する各種情報が登録される。広告情報DB14cには、広告提供者DB14bに登録された企業等により提供される広告情報及びその付随情報が登録される。カード作成システム16は、ポストカードを印刷するプリンタ等の印刷機器、又は、電子グリーティングカードを作成するコンピュータ等から構成される。

【0017】

なお、WEBサーバ10により、カード送付サービス提供手段、カード送付サービス提供工程及びカード送付サービス提供機能が実現される。また、制御装置

12により、本発明を構成する各種手段、工程及び機能が実現される。

端末20は、CRT (Cathode Ray Tube) やLCD (Liquid Crystal Display) 等からなる表示部と、キーボード及びマウス等からなる入力部と、を有するコンピュータから構成される。また、端末20には、カード送付サービスを提供するWEBサイトを閲覧するブラウザ（閲覧プログラム）がインストールされる。

【0018】

店舗用システム30は、後述するように、カードに付されたバーコード等の広告識別情報を読み取り、インターネット40を介して広告情報DB14cに登録された広告情報を出力する。なお、店舗用システム30は、例えば、広告情報が新曲の紹介であれば、CDショップ等に設置される。

かかる構成からなる広告情報提供システムは、以下に説明する各種処理によって制御される。

【0019】

図3は、会員登録処理を示すフローチャートである。ここで、「会員登録処理」とは、カード送付サービスを利用しようとする消費者が、初めに行なわなければならない登録処理のことをいう。

ステップ1（図では「S1」と略記する。以下同様）では、消費者の端末20a上に、図4に示すような会員登録画面50が表示される。会員登録画面50は、会員ID、パスワード及び個人情報を入力する入力部と、「登録」ボタンと、「キャンセル」ボタンと、を含んで構成される。ここで、「個人情報」とは、氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス、職業、趣味、興味、情報提供の可否等の個人を特定する各種情報のことをいう。また、「情報提供の可否」とは、電子メールを介して、企業等から製品・サービスに関する広告情報を受け取ることを希望するか否かを指定することをいう。

【0020】

ステップ2では、会員ID及びパスワードが設定される。

ステップ3では、個人情報が入力される。ここで、「職業」、「趣味」及び「興味」は、予め設定された複数の項目の中から、最も適合すると思われるものが選択される。なお、ステップ3の処理により、嗜好傾向入力手段及び第2の嗜好

傾向入力手段が実現される。

【0021】

ステップ4では、会員ID、パスワード及び個人情報（以下「会員情報」という）が正しく入力されているか否かが確認される。

ステップ5では、「登録」ボタンが押されたとき、会員情報が妥当であるか否かが判定される。そして、会員情報が妥当であればステップ6へと進み（Yes）、会員情報が妥当でなければステップ2へと戻り（No）、会員情報の再入力が促される。

【0022】

ステップ6では、入力された会員情報が、会員情報DB14aの会員情報テーブル（図5参照）に登録される。ここで、会員情報テーブルにおける「性別」、「情報提供」、「職種」、「趣味及び興味」には、夫々、図6～図9に示すような各種テーブルで規定されるIDが登録される。また、「地域」には、入力された住所に基づいて図10に示すような地域テーブルが参照され、住所がある地域名に該当する地域IDが登録される。利用回数係数手段としての「利用回数」には、カード送付サービスを利用した累計回数が登録され、会員登録時には、初期値として0が登録される。

【0023】

ステップ7では、会員登録が完了したことを通知すべく、登録内容が電子メールにより送信される。

以上説明したステップ1～ステップ7の処理によれば、カード送付サービスを利用しようとする消費者は、端末20aから会員情報を入力すると、その内容が会員情報DB14aに登録され、カード送付サービスを受けることができる会員としての権限を得ることとなる。

【0024】

図11は、広告提供者登録処理を示すフローチャートである。ここで、「広告提供者登録処理」とは、製品・サービスに関する広告情報を提供する企業等が、初めて行なわなければならない登録処理のことという。

ステップ11では、広告主の端末20b、20c上に、図12に示すような広

告提供者登録画面52が表示される。広告提供者登録画面52は、広告提供者ID、パスワード及び企業特定情報を入力する入力部と、「登録」ボタンと、「キャンセル」ボタンと、を含んで構成される。ここで、「企業特定情報」とは、名称、郵便番号、所在地、担当部署、担当者名、電話番号、FAX番号、メールアドレス、業種等の企業等を特定する各種情報のことという。

【0025】

ステップ12では、広告提供者ID及びパスワードが設定される。

ステップ13では、企業特定情報が入力される。ここで、「業種」は、予め設定された複数の項目の中から、最も適合するとと思われるものが選択される。

ステップ14では、広告提供者ID、パスワード及び企業特定情報（以下「企業情報」という）が正しく入力されているか否かが確認される。

【0026】

ステップ15では、「登録」ボタンが押されたとき、企業情報が妥当であるか否かが判定される。そして、企業情報が妥当であればステップ16へと進み（Yes）、企業情報が妥当でなければステップ12へと戻り（No）、企業情報の再入力が促される。

ステップ16では、入力された企業情報が、広告提供者DB14bの広告提供者情報テーブル（図13参照）に登録される。ここで、広告提供者情報テーブルにおける「業種」には、図9に示す対象分野テーブルで規定される対象分野IDが登録される。また、「広告数」及び「利用回数」には、夫々、提供される広告情報の数及び広告情報を提供した累計回数が登録され、広告登録者登録時には、初期値として夫々0が登録される。

【0027】

ステップ17では、広告提供者登録が完了したことを探知すべく、登録内容が電子メールにより送信される。

以上説明したステップ11～ステップ17の処理によれば、製品・サービスに関する広告情報を提供しようとする企業等は、端末20b、20cから企業情報を入力すると、その内容が広告提供者DB14bに登録される。そして、広告情報提供システムを介して、広告情報を提供する企業等としての資格を得ることと

なる。

【0028】

図14は、広告情報登録処理を示すフローチャートである。ここで、「広告情報登録処理」とは、広告提供者DB14bに登録された企業等が、実際に提供しようとする広告情報を登録することをいう。

ステップ21では、広告主の端末20b, 20c上に、図15に示すような広告情報登録画面54が表示される。広告情報登録画面54は、広告提供者ID, パスワード及び提供広告情報を入力する入力部と、「登録」ボタンと、「キャンセル」ボタンと、を含んで構成される。ここで、「提供広告情報」とは、広告ID, データ名称, 対象年代, 対象地域, 対象性別, 対象分野, 対象職種, 割引単位, 割引割合, 広告数, 制限, 期間等の広告情報を特定する各種情報のことをいう。また、「割引割合」とは、広告情報による顧客吸引力を向上すべく、カード送付サービスの利用回数等に応じて、例えば、映画料金を割り引く割合のことを行う。「広告数」及び「制限」とは、夫々、広告情報の提供回数の上限、及び、一度に送付できるカード枚数の制限のことをいう。

【0029】

ステップ22では、広告提供者ID及びパスワードが入力される。

ステップ23では、広告提供者ID及びパスワードが妥当であるか否かが判定される。そして、広告提供者ID及びパスワードが妥当であればステップ24へと進み(Yes)、広告提供者ID及びパスワードが妥当でなければステップ22へと戻り(No)、広告提供者ID及びパスワードの再入力が促される。

【0030】

ステップ24では、提供広告情報が入力される。ここで、「対象地域」、「対象性別」、「対象分野」、「対象職種」及び「制限」は、予め設定された複数の項目の中から、最も適合すると思われるものが選択される。

ステップ25では、「登録」ボタンが押されたとき、提供広告情報が妥当であるか否かが判定される。そして、提供広告情報が妥当であればステップ26へと進み(Yes)、提供広告情報が妥当でなければステップ24へと戻り(No)、提供広告情報の再入力が促される。

【0031】

ステップ26では、入力された提供広告情報が、広告情報DB14cの広告情報テーブル（図16参照）に登録される。ここで、広告情報テーブルにおける「対象年代」には、入力された対象年代に基づいて図17に示すような年代テーブルが参照され、対象年代に該当する年代IDが登録される。また、「対象地域」、「対象性別」、「対象分野」及び「対象職種」には、夫々、地域テーブル（図10）、性別テーブル（図6）、対象分野テーブル（図9）、対象職種テーブル（図8）に規定されるIDが登録される。

【0032】

以上説明したステップ21～ステップ26の処理によれば、企業等の広告提供者は、広告主の端末20b, 20cから提供広告情報を入力すると、その内容が広告情報DB14cに登録される。このとき、各広告情報毎に、対象年代、対象地域、対象性別、対象分野、対象職種等が登録されるため、広告提供対象たる消費者を効率的に選定することができ、広告情報による効果的な宣伝を行なうことができる。また、広告提供者は、広告数、制限、期間等を設定することで、自社の宣伝予算に応じた宣伝活動を行なうことができる。

【0033】

図18～図20は、カード送付処理を示すフローチャートである。ここで、「カード送付処理」とは、カード送付サービスを実現するための各種処理のことを行う。

ステップ31では、カード送付サービスを利用して友人等にカードを送付しようとする者（以下「送付依頼者」という）は、正当な利用権限を有しているか否かが判定される。即ち、カード送付サービスのWEBサイト上で、会員ID及びパスワードが入力されると、会員IDを検索条件として会員情報DB14aが検索され、会員IDに対応するパスワードが取得される。そして、入力及び取得されたパスワードが一致していれば、その送付依頼者は正当な利用権限を有している登録会員であると判断し、ステップ32へと進む（Yes）。一方、会員IDが会員情報DB14aに登録されていないとき、又は、パスワードが一致していないときには、その送付依頼者は正当な利用権限を有していないと判断し、例え

ば、会員登録を促すメッセージを表示した後、カード送付処理を終了する（N○）。

【0034】

ステップ32では、送付依頼者が、無料サービスを希望するか否かが判定される。ここで、「無料サービス」とは、カードに広告情報が付される代わりに、カード送付に要する費用が無料になるサービスのことをいう。また、これに対するサービスとして「有料サービス」がある。「有料サービス」とは、カードに広告情報が付されない代わりに、カード送付に要する費用を負担しなければならないサービスのことをいう。そして、無料サービスを希望するならばステップ33へと進み（Yes）、有料サービスを希望するならばステップ42へと進む（No）。なお、無料サービスか有料サービスかは、例えば、会員ID及びパスワードを入力する画面において選択指定される。

【0035】

ステップ33では、消費者の端末20a上に、図21に示すような受取人属性入力画面56が表示される。受取人属性入力画面56は、受取人属性及びカードの種類を指定する入力部と、「進む」ボタンと、「戻る」ボタンと、を含んで構成される。ここで、「受取人属性」とは、受取人の嗜好傾向を推測し得る各種情報のことをいい、具体的には、性別、年齢、職業、趣味等の個人を特定することができない情報のことをいう。そして、受取人属性入力画面56において、受取人属性及びカードの種類が入力される。なお、ステップ33の処理により、第1の嗜好傾向入力手段が実現される。

【0036】

ステップ34では、受取人属性に基づいて、広告情報DB14cの広告情報テーブル（図16）が検索され、受取人が興味を持つと思われる広告情報が少なくとも1つ選定される。そして、選定された広告情報は、送付依頼者により選択されるカード候補として、図22に示すようなカード選択画面58に一覧表示される。カード選択画面58の「戻る」ボタンが押されたときには、前の処理、即ち、受取人属性入力処理（ステップ33）へと戻る。なお、ステップ34の処理により、広告情報表示手段が実現される。

【0037】

ステップ35では、カード選択画面58に表示されるカード候補の中から、1つのカードが選択されたか否かが判定される。カードの選択は、表示カードをクリックすることで行なわれる。そして、カードが選択されればステップ36へと進み（Yes）、カードが選択されなければステップ35の処理を繰り返し実行する（No）。なお、ステップ35の処理により、広告情報選択手段が実現される。

【0038】

ステップ36では、消費者の端末20a上に、図23に示すようなカード確認画面60が表示される。カード確認画面60は、利用者向け広告表示部と、送付カード表示部と、カード確認部と、「進む」ボタンと、「戻る」ボタンと、を含んで構成される。利用者向け広告表示部には、送付依頼者が興味を持つであろうと思われる広告情報が表示される。即ち、会員情報DB14aの会員情報テーブル（図5）に登録された個人情報に基づいて、広告情報DB14cの広告情報テーブル（図16）が検索され、広告提供者が設定した広告提供対象として最適な広告情報が選定される。そして、選定された広告情報が、利用者向け広告情報表示部に表示される。また、利用者向け広告情報表示部には、「クーポン発行」ボタンが配設されており、これをクリックすることで、製品・サービスを割り引くクーポン（割引券）を発行するクーポン発行処理が実行される。クーポン発行処理に関しては、後述する。一方、カード確認部では、送付カード表示部に表示されたカードでよいか否かが指定される。なお、ステップ36の処理により、広告情報選定手段、第2の広告情報選定手段及び広告情報提示手段が実現される。

【0039】

ここで、ステップ3（図3参照）及びステップ36の処理により、広告情報提示工程及び広告情報提示機能が実現される。

ステップ37では、カードの確定操作が行なわれたか否かが判定される。即ち、カード確認部で「はい」が選択され、「進む」ボタンが押されたときには、カードの確定処理が行なわれたと判断し、ステップ38へと進む（Yes）。一方、カード確認部で「別のカードを選択」が選択され、「進む」ボタンが押された

とき、又は、「戻る」ボタンが押されたときには、ステップ34へと戻り（N○）、カード候補が再表示される。

【0040】

ここで、ステップ34～ステップ37の処理により、第1の広告情報選定手段が実現される。

ステップ38では、消費者の端末20a上に、図24に示すような受取人情報入力画面62が表示される。受取人情報入力画面62は、受取人の住所及び名前を入力する宛先入力部と、メッセージを入力するメッセージ入力部と、履歴を残すか否かを指定する履歴指定部と、住所録に登録するか否かを指定する住所録登録指定部と、「進む」ボタンと、「戻る」ボタンと、を含んで構成される。宛先入力部には「住所録検索」ボタンが配設されており、これを押して住所録を表示させ、そこに登録されている宛先の中から、カード送付先をワンタッチで入力することができる。また、宛先入力部には「相手の会員ID」入力枠も併設されており、受取人の会員IDが分かっている場合には、ここに会員IDを入力することで、宛先入力を簡単に行なうこともできる。そして、宛先、メッセージ等の入力が行なわれた後、「進む」ボタンが押されればステップ39へと進み、「戻る」ボタンが押されればステップ34へと戻る。

【0041】

ステップ39では、広告情報に付されるクーポンの割引プランを確定するサブルーチンがコールされる。なお、割引プラン確定処理については、後述する。

ステップ40では、消費者の端末20a上に、図25～図28に示すような入力情報確認画面64～70が表示される。入力情報確認画面64～70は、クーポンの有無、会員IDによる宛先の入力等に応じて、異なるレイアウトで表示される。具体的には、図25はクーポンがない場合、図26はクーポン及び広告主からのメッセージがある場合、図27はバーコード等の広告識別情報が付された場合、図28は会員IDにより宛先が入力された場合、における表示例を夫々示す。ここで、会員IDにより宛先が入力された入力情報確認画面70では、受取人を特定する具体的な宛先が表示される代わりに、会員IDのみが表示される。

【0042】

ステップ41では、入力情報の確定操作が行なわれたか否かが判定される。即ち、図25～図28に示す入力情報確認画面64～70において「確認」ボタンが押されると、入力情報の確定操作がなされたと判断し、カードの印刷又は作成を行なうステップ50へと進む（Yes）。一方、入力情報確認画面64～70において「修正」ボタンが押されると、ステップ38へと戻り（No）、受取人情報の入力処理が再実行される。

【0043】

カード送付サービスを有料で提供するステップ42では、消費者の端末20a上に、図21に示すような受取人属性入力画面56が表示される。そして、受取人属性入力画面56において、受取人属性及びカードの種類が入力される。

ステップ43では、カードが選択されたか否かが判定される。即ち、消費者の端末20a上に表示されたカード選択画面（図示せず）において、カードがクリックされたか否かが判定される。そして、カードが選択されればステップ44へと進み（Yes）、カードが選択されなければステップ43の処理を切り返し実行する（No）。

【0044】

ステップ44では、消費者の端末20a上に、図24に示すような受取人情報入力画面62が表示される。そして、宛先、メッセージ等の入力が行なわれた後、「進む」ボタンが押されればステップ45へと進み、「戻る」ボタンが押されればステップ42へと戻る。

ステップ45では、消費者の端末20a上に、図29に示すような入力情報確認画面72が表示される。ここでは、図25～図28に示される無料サービスのポストカードとは異なり、有料サービスのポストカードには、企業等の広告情報は付されない。

【0045】

ステップ46では、入力情報の確定操作が行なわれたか否かが判定される。即ち、入力情報確認画面72において「確認」ボタンが押されると、入力情報の確定操作がなされたと判断し、ステップ47へと進む（Yes）。一方、入力情報確認画面72において「修正」ボタンが押されると、ステップ44へと戻り（N

○)、受取人情報の入力処理が再実行される。

【0046】

ステップ47では、消費者の端末20a上に、料金支払方法を指定する支払方法指定画面（図示せず）が表示される。ここで、料金支払方法としては、例えば、コンビニエンスストアや銀行からの振込、クレジットカードでの決済がある。そして、支払方法指定画面において、送付依頼者が希望する支払方法が指定される。

【0047】

ステップ48では、料金支払方法の確定操作が行なわれたか否かが判定される。そして、料金支払方法が確定されたらステップ49へと進み（Yes）、料金支払方法が確定されなければステップ47へと戻る（No）。

ステップ49では、カード送付サービスの料金及びその支払方法が、図示しない課金システムに登録される。

【0048】

カードの印刷又は作成を行なうステップ50では、受取人情報がメモリに一時保存される。

ステップ51では、メモリに一時保存された受取人情報から、宛先情報が抽出される。

ステップ52では、抽出された宛先情報、及び、ステップ35又はステップ43において選択されたカードに基づいて、ポストカードの印刷又は電子グリーティングカードが作成される。ここで、無料サービスのときには、送付されるカードには、会員情報DB14aに登録されている個人情報又は入力された受取人属性に基づいて、受取人が興味を持つであろうと思われる広告情報が付される。なお、印刷又は作成されるカードは、図25～図29に示すようなものである。

【0049】

ステップ53では、自分宛の指定があるか否か、即ち、自分宛にもカードを送付する指定が行なわれているか否かが判定される。自分宛にカードを送付するか否かは、例えば、図24に示す受取人情報入力画面62において指定できるようにすればよい。そして、自分宛の指定があればステップ54へと進み（Yes）

、自分宛の指定がなければステップ56へと進む（N○）。

【0050】

ステップ54では、会員情報DB14aの会員情報テーブル（図5）が検索され、送付依頼者の宛先情報が取得される。

ステップ55では、取得された宛先情報、及び、ステップ35又はステップ43において選択されたカードに基づいて、ポストカードの印刷又は電子グリーティングカードの作成が行なわれる。

【0051】

ここで、ステップ52及びステップ55の処理により、広告情報付加手段及び広告識別情報付加手段が実現される。また、ステップ33～ステップ37（図18参照），ステップ52及びステップ55の処理により、広告情報付加工程および広告情報付加機能が実現される。

ステップ56では、カード送付に関する履歴を登録するか否かが判定される。即ち、図24に示す受取人情報入力画面62において、カード送付に関する履歴を残す指定がなされたか否かが判定される。そして、履歴を登録するのであればステップ57へと進み（Y e s）、カード送付に関する履歴が、例えば、送付履歴保存手段としての履歴情報DB（図示せず）に登録される。一方、履歴を登録しないのであればステップ58へと進む（N○）。

【0052】

ここで登録された履歴は、例えば、カードを送付する際に、同一受取人に対して同一の広告情報が提供されることを防止するために使用される。即ち、広告情報DB14cから広告情報を選定する際に、その受取人に関する履歴を参照することで、一度提供された広告情報が再度提供されることを防止することができる。このため、重複した広告情報の提供が防止され、効果的な宣伝活動を行なうことができるようになる。

【0053】

ステップ58では、受取人情報を住所録に登録するか否かが判定される。即ち、図24に示す受取人情報入力画面62において、受取人情報を住所録に登録する指定がなされたか否かが判定される。そして、受取人情報を住所録に登録する

のあればステップ59へと進み（Yes）、受取人情報が住所録に登録される。一方、受取人情報を住所録に登録しないのであれば、ステップ60へと進む（No）。ここで登録された住所録は、図24に示す受取人情報入力画面62において、受取人の宛先情報を入力する労力を軽減するために利用される。

【0054】

ステップ60では、印刷されたポストカード又は作成された電子グリーティングカードが、郵便又は電子メールを介して、指定された受取人に送付される。

ここで、ステップ53～ステップ55（図20参照）及びステップ60の処理により、カード送付手段、カード送付工程及びカード送付機能が実現される。

以上説明したステップ31～ステップ61の処理によれば、無料のカード送付サービスを希望する利用者に対しては、受取人の趣味等を表わす受取人属性の入力が要求される。受取人属性が入力されると、受取人属性に基づいて広告情報DB14cが検索され、受取人が興味を持つであろうと思われる広告情報が少なくとも1つ選定され、画面上にカード候補として表示される。そして、表示されたカード候補の中から1つのカードが選択されると、送付するカードを確認するカード確認画面が表示される。このとき、カード確認画面には、利用者向け広告情報が表示される。利用者向け個人広告情報は、会員情報DB14aに登録された個人情報に基づいて、広告情報DB14cが検索され、送付依頼者が興味を持つであろうと思われる広告情報が選定される。その後、受取人の宛先情報が入力されると、クーポンの有無等に応じてレイアウトされたカードが表示され、カード内容の確認及び確定が行なわれる。

【0055】

一方、有料のカード送付サービスを希望する利用者に対しては、無料サービスと同様に、受取人属性及び受取人情報の入力、並びに、カード候補の中から1つのカードを選択するカード選択が要求される。また、送付依頼者に対して、カード送付サービスの料金をどのような方法で支払うかを指定させ、課金情報が課金システムに登録される。この場合、受取人属性、受取人情報を入力させる画面、カード選択画面、料金支払方法を指定させる画面等に、利用者向け広告情報が表示されることが望ましい。

【0056】

そして、確定したカード内容に基づいて、ポストカードの印刷又は電子グリーティングカードの作成が行なわれ、郵便又は電子メールを介して、指定された宛先にカードが送付される。

このため、無料のカード送付サービスによって送付されるカードには、受取人が興味を持つであろうと思われる広告情報が付されることとなり、受取人が広告情報に注意を払い、これを保管する確率が高まる。従って、企業等の広告提供者にとっては、広告情報による宣伝効果を向上させることができ、効率的な宣伝活動を行なうことができるようになる。一方、カード送付サービスの利用者にとっては、インターネット40を介して無料でカードを送付することができ、カード送付に要する費用及び手間を軽減することができる。

【0057】

また、有料のカード送付サービスを利用する場合には、自宅等において、インターネット40を介してカード送付サービスのWEBサイトをアクセスすることで、友人等にメッセージが付されたカードを送付することができる。このため、ポストカードを送付する場合には、カード及び切手の購入、カードの投函を行なう必要がなく、カード送付に要する手間を軽減することができる。

【0058】

なお、以上説明したカード送付処理においては、消費者の端末20a上で、カード送付に関する各種操作を行う構成であるが、図30～図32に示すように、携帯通信端末上でカード送付操作を行なうようにしてもよい。

図33は、クーポンの割引プランを確定する割引プラン確定処理を示すフローチャートである。

【0059】

ステップ61では、割引プラン確定対象となる広告情報の広告IDに基づいて、広告情報DB14cの広告情報テーブル（図16）が検索され、割引プランが設定されているか否かが判定される。そして、割引プランが設定されていればステップ62へと進み（Yes）、割引プランが設定されていなければ「割引なし」として、割引プラン確定処理を終了する。

【0060】

ステップ62では、割引プランは、通常割引であるか否かが判定される。ここで、「通常割引」とは、送付依頼者の利用回数等に応じて設定される割引のことをいう。また、「通常割引」に対して「特別割引」があり、これは、期間限定の割引のことをいう。通常割引であるか否かは、図16に示す広告情報テーブルに、カード送付サービスの利用日に対する期間限定の割引プランが設定されているか否かを調べることで判定される。そして、割引プランが通常割引であればステップ63へと進み（Yes）、割引プランが特別割引であればステップ64へと進む（No）。

【0061】

ステップ63では、通常割引としての割引プランが確定される。即ち、送付依頼者の会員IDに基づいて、会員情報DB14aの会員情報テーブル（図5）が検索され、利用回数が取得される。そして、広告ID及び利用回数に基づいて、広告情報DB14cの広告情報テーブル（図16）が検索され、通常割引の割引プランが確定される。例えば、広告IDが「A001」、利用回数が「12回」のときには、割引プランは「10%」であると確定される。なお、ステップ63の処理により、付加情報変化手段、付加情報変化工程及び付加情報変化機能が実現される。

【0062】

ステップ64では、特別割引としての割引プランが確定される。即ち、カード送付サービスの利用日に基づいて、広告情報DB14cの広告情報テーブル（図16）が検索され、特別割引の割引プランが確定される。例えば、広告IDが「A002」、カード送付サービスの利用日が「2000年9月13日」のときには、割引プランは「40%」であると確定される。

【0063】

以上説明したステップ61～ステップ64の処理によれば、広告情報により特定される製品・サービスについて、送付依頼者の利用回数又はカード送付サービスの利用日に基づいて、割引プランが確定される。割引プランは、図16の広告情報テーブルに示すように、利用回数が多くなるにつれて割引率が高くなるよう

に設定されているため、消費者によるカード送付サービスの利用頻度の増加を期待できる。このため、広告情報を提供する企業等にとっては、広告情報が付されたカードがより多くの消費者に提供されることとなる。

【0064】

図34は、図23に示すカード確認画面60において、「クーポン発行」ボタンが押されたときに実行されるクーポン発行処理を示すフローチャートである。

ステップ71では、カード確認画面60に表示された利用者向け広告情報に対応する広告IDが取得される。

ステップ72では、割引プランを確定するサブルーチンがコールされる。ここで、割引プラン確定対象となる広告情報は、例えば、ステップ71で取得された広告IDを引数としてサブルーチンをコールすることで、特定できるようすればよい。

【0065】

ステップ73では、会員情報DB14aの会員情報テーブル（図5）に登録されたメールアドレスに対して、所定の割引プランが付されたクーポンメールが発行される。

以上説明したステップ71～ステップ73の処理によれば、カード送付サービスの利用者は、利用者向け広告情報に配設された「クーポン発行」ボタンを押すことで、広告情報に関する製品・サービスのクーポンを取得することができる。この場合、クーポン発行回数を調べることで、その広告情報における消費者の興味を知ることができ、今後の宣伝戦略に活用することができる。

【0066】

図35は、図1に示す店舗用システム30において、カードに付された広告識別情報を検索し、消費者に対して広告情報を提供する広告情報検索処理を示すフローチャートである。広告情報検索処理は、例えば、広告識別情報がこれから発売される新曲を表わすバーコードであれば、その新曲を試聴させるサービスを提供するための処理である。

【0067】

ステップ81では、店舗用システム30において、カードに付されたバーコー

ド等の広告識別情報が入力される。

ステップ82では、入力された広告識別情報により識別されるカード識別コードに基づいて、広告情報DB14cの店舗システム連動広告情報テーブル（図36参照）が検索される。店舗システム連動広告情報テーブルには、図示するように、カード識別コードに対応する出力コンテンツ名、企業ID、有効期限、契約数、出力回数等が登録される。

【0068】

ステップ83では、カード識別コードに対応するコンテンツが、店舗システム連動広告情報テーブルに登録されているか否かが判定される。そして、コンテンツが登録されていればステップ84へと進み（Yes）、コンテンツが登録されていなければステップ86へと進む（No）。

ステップ84では、店舗システム連動広告情報テーブルに登録された出力コンテンツ名に基づいて広告情報DB14cが検索され、広告識別情報により識別されるコンテンツが出力される。

【0069】

ステップ85では、店舗システム連動広告情報テーブルの出力回数がインクリメントされる。

ステップ86では、広告情報DB14cの検索が所定回数n行なわれたか否かが判定される。例えば、電源の瞬断により広告情報DB14cに対する検索が失敗したときに、コンテンツが登録されていないと直ちに判定することは、システムの信頼性を低下させることとなる。このため、広告情報DB14cに対する検索がn回行なわってもコンテンツが見当たらないときに、初めてコンテンツが登録されていないと判定するようにすることで、システムの信頼性を向上させることができる。

【0070】

ここで、ステップ81～ステップ86の処理により、第2の広告情報出力手段が実現される。また、ステップ52、ステップ55（図20参照）及びステップ81～ステップ86の処理により、第2の広告情報出力工程及び第2の広告情報出力機能が実現される。

以上説明したステップ81～ステップ86の処理によれば、カード送付サービスを介してポストカードを受け取った受取人は、カードに付されている広告識別情報を店舗用システム30に入力することで、広告識別情報により識別される広告情報を利用することができる。このため、音楽や映像等のカードでは表わすことができない非可視的な広告情報であっても、受取人はそれを利用することができ、利用者の便宜に資することができる。一方、企業にとっても、今までのDMでは伝達することができない広告情報も伝達することができ、新たな宣伝形態を構築することができる。

【0071】

なお、送付依頼者と受取人と同一カードを送付したときには、各々のカードに付された広告識別情報を広告主の端末20b, 20cに同時に入力することで、特定の広告情報が出力され特典を受けられるようにしてもよい。ここで、かかる処理により、第1の広告情報出力手段、第1の広告情報出力工程及び第1の広告情報出力機能が実現される。この場合には、カードによる顧客吸引力が向上し、広告情報による宣伝効果がさらに向上する。

【0072】

このような機能を実現するプログラムを、例えば、磁気テープ、磁気ディスク、磁気ドラム、ICカード、CD-ROM、DVD-ROM等のコンピュータ読取可能な記録媒体に記録しておけば、本発明に係る広告情報提供プログラムを市場に流通させることができる。そして、かかる記録媒体を取得した者は、一般的なコンピュータシステムを利用して、本発明に係る広告情報提供システムを容易に構築することができる。

【0073】

(付記1) 任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供手段と、前記受取人の嗜好傾向を入力する第1の嗜好傾向入力手段と、該第1の嗜好傾向入力手段により入力された受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定する第1の広告情報選定手段と、該第1の広告情報選定手段により選定された広告情報を、前記カードに付加する広告情報付加手段と、を含んで構成されたことを特徴とする広告情報提供シス

ム。

【0074】

(付記2) 前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力する第2の嗜好傾向入力手段と、該第2の嗜好傾向入力手段により入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定する第2の広告情報選定手段と、該第2の広告情報選定手段により選定された広告情報を、前記送付依頼人に提示する広告情報提示手段と、をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記1記載の広告情報提供システム。

【0075】

(付記3) 前記第1の広告情報選定手段は、前記第1の嗜好傾向入力手段により入力された受取人の嗜好傾向に適合した複数の広告情報を選定し、前記送付依頼人に対して選定された複数の広告情報を表示する広告情報表示手段と、該広告情報表示手段により表示された複数の広告情報の中から、1つの広告情報を選択させる広告情報選択手段と、を含んで構成されることを特徴とする付記1又は付記2に記載の広告情報提供システム。

【0076】

(付記4) 前記送付依頼人におけるカード送付履歴を保存する送付履歴保存手段を備え、前記第1の広告情報選定手段は、前記送付履歴保存手段により保存されるカード送付履歴に基づいて、前記受取人に対する提供済み広告情報を除外して、受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定することを特徴とする付記1～付記3のいずれか1つに記載の広告情報提供システム。

【0077】

(付記5) 前記送付依頼人によるカード送付サービスの利用回数を計数する利用回数計数手段と、該利用回数係数手段により計数された利用回数に基づいて、前記カードに付加される付加情報を変化させる付加情報変化手段と、をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記1～付記4のいずれか1つに記載の広告情報提供システム。

【0078】

(付記6) 前記広告情報及び前記付加情報が付加されたカードを、前記送付依

頼人に送付するカード送付手段と、前記受取人に送付されたカードに付加された付加情報及び前記送付依頼者に送付されたカードに付加された付加情報を同時に入力することで、前記付加情報により特定される広告情報を出力する第1の広告情報出力手段と、をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記5記載の広告情報提供システム。

【0079】

(付記7) 非視覚的な広告情報を識別する広告識別情報を前記カードに付加する広告識別情報付加手段と、該広告識別情報付加手段により付加された広告識別情報に基づいて、該広告識別情報により特定される非視覚的な広告情報を出力する第2の広告情報出力手段と、をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記1～付記6のいずれか1つに記載の広告情報提供システム。

【0080】

(付記8) 任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供手段と、前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力する嗜好傾向入力手段と、該嗜好傾向入力手段により入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定する広告情報選定手段と、該広告情報選定手段により選定された広告情報を、前記送付依頼人に提示する広告情報提示手段と、を含んで構成されたことを特徴とする広告情報提供システム。

【0081】

(付記9) 任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供工程と、前記受取人の嗜好傾向を入力し、入力された受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記カードに付加する広告情報加工工程と、前記カードの送付依頼人の嗜好傾向を入力し、入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記送付依頼者に提示する広告情報提示工程と、を含んで構成されたことを特徴とする広告情報提供方法。

【0082】

(付記10) 前記広告情報加工工程は、入力された受取人の嗜好傾向に適合した複数の広告情報を選定し、前記送付依頼人に対して選定された複数の広告情報を

表示し、表示された複数の広告情報の中から、前記送付依頼人に1つの広告情報を選定させることを特徴とする付記9記載の広告情報提供方法。

【0083】

(付記11) 前記広告情報付加工工程は、前記送付依頼人におけるカード送付履歴に基づいて、前記受取人に対する提供済み広告情報を除外して、受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定することを特徴とする付記9又は付記10に記載の広告情報提供方法。

【0084】

(付記12) 前記送付依頼人によるカード送付サービスの利用回数に基づいて、前記カードに付加される付加情報を変化させる付加情報変化工程をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記9～付記11のいづれか1つに記載の広告情報提供方法。

【0085】

(付記13) 前記広告情報及び前記付加情報が付加されたカードを、前記送付依頼人に送付するカード送付工程と、前記受取人に送付されたカードに付加された付加情報及び前記送付依頼者に送付されたカードに付加された付加情報を同時に入力することで、前記付加情報により特定される広告情報を出力する第1の広告情報出力工程と、をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記12記載の広告情報提供方法。

【0086】

(付記14) 非視覚的な広告情報を識別する広告識別情報を前記カードに付加し、付加された広告識別情報に基づいて、該広告識別情報により特定される非視覚的な広告情報を出力する第2の広告情報出力工程をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記9～付記13のいづれか1つに記載の広告情報提供方法。

【0087】

(付記15) 任意のメッセージが付されたカードを、指定された受取人に送付するサービスを提供するカード送付サービス提供機能と、前記受取人の嗜好傾向を入力し、入力された受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記カードに付加する広告情報付加機能と、前記カードの送付依頼人

の嗜好傾向を入力し、入力された送付依頼人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定し、選定された広告情報を前記送付依頼人に提示する広告情報提示機能と、をコンピュータに実現させるための広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【0088】

(付記16) 前記広告情報付加機能は、入力された受取人の嗜好傾向に適合した複数の広告情報を選定し、前記送付依頼人に対して選定された複数の広告情報を表示し、表示された複数の広告情報の中から、前記送付依頼人に1つの広告情報を選定させることを特徴とする付記15記載の広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【0089】

(付記17) 前記広告情報付加機能は、前記送付依頼人におけるカード送付履歴に基づいて、前記受取人に対する提供済み広告情報を除外して、受取人の嗜好傾向に適合した広告情報を選定することを特徴とする付記15又は付記16に記載の広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【0090】

(付記18) 前記送付依頼人によるカード送付サービスの利用回数に基づいて、前記カードに付加される付加情報を変化させる付加情報変化機能をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記15～付記17のいづれか1つに記載の広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【0091】

(付記19) 前記広告情報及び前記付加情報が付加されたカードを、前記送付依頼人に送付するカード送付機能と、前記受取人に送付されたカードに付加された付加情報及び前記送付依頼者に送付されたカードに付加された付加情報を同時に入力することで、前記付加情報により特定される広告情報を出力する第1の広告情報出力機能と、をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記18記載の広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【0092】

(付記20) 非視覚的な広告情報を識別する広告識別情報を前記カードに付加し

、付加された広告識別情報に基づいて、該広告識別情報により特定される非視覚的な広告情報を出力する第2の広告情報出力機能をさらに含んで構成されたことを特徴とする付記15～付記19のいずれか1つに記載の広告情報提供プログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【0093】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明に係る広告情報提供技術によれば、受取人に送付されるカードには、受取人の嗜好傾向に基づいて選定された製品・サービスに関する広告情報が付されることとなり、カードの保管率が向上する。また、カード送付サービスが不特定多数の消費者に対して提供される結果、カードも不特定多数の消費者に送付されることとなり、広告提供者にとっては、新規な顧客を獲得する可能性が増大する。一方、カードの送付依頼人は、カード送付サービス利用時に、嗜好傾向に基づいて選定された広告情報を見ることとなる。

【0094】

従って、カードの送付依頼人及び受取人双方に対して、興味を持つであろうと思われる広告情報が提供されることとなり、また、カードの保管率も向上するため、広告情報により宣伝効果を向上することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る広告情報提供システムの全体構成図である。

【図2】同上におけるWEBサーバの詳細構成図である。

【図3】会員登録処理を示すフローチャートである。

【図4】会員登録画面の説明図である。

【図5】会員情報テーブルの説明図である。

【図6】性別テーブルの説明図である。

【図7】情報提供テーブルの説明図である。

【図8】対象職種テーブルの説明図である。

【図9】対象分野テーブルの説明図である。

【図10】地域テーブルの説明図である。

【図11】広告提供者登録処理を示すフローチャートである。

【図12】広告提供者登録画面の説明図である。

【図13】広告提供者情報テーブルの説明図である。

【図14】広告情報登録処理を示すフローチャートである。

【図15】広告情報登録画面の説明図である。

【図16】広告情報テーブルの説明図である。

【図17】年代テーブルの説明図である。

【図18】カード送付処理を示すフローチャートである。

【図19】カード送付処理を示すフローチャートである。

【図20】カード送付処理を示すフローチャートである。

【図21】受取人属性入力画面の説明図である。

【図22】カード選択画面の説明図である。

【図23】カード確認画面の説明図である。

【図24】受取人情報入力画面の説明図である。

【図25】入力情報確認画面（第1例）の説明図である。

【図26】入力情報確認画面（第2例）の説明図である。

【図27】入力情報確認画面（第3例）の説明図である。

【図28】入力情報確認画面（第4例）の説明図である。

【図29】入力情報確認画面（第5例）の説明図である。

【図30】携帯通信端末における受取人属性入力画面の説明図である。

【図31】携帯通信端末における受取人情報入力画面の説明図である。

【図32】携帯通信端末における入力情報確認画面の説明図である。

【図33】割引プラン確定処理を示すフローチャートである。

【図34】クーポン発行処理を示すフローチャートである。

【図35】広告情報検索処理を示すフローチャートである。

【図36】店舗システム連動広告テーブルの説明図である。

【符号の説明】

10 WEBサーバ

12 制御装置

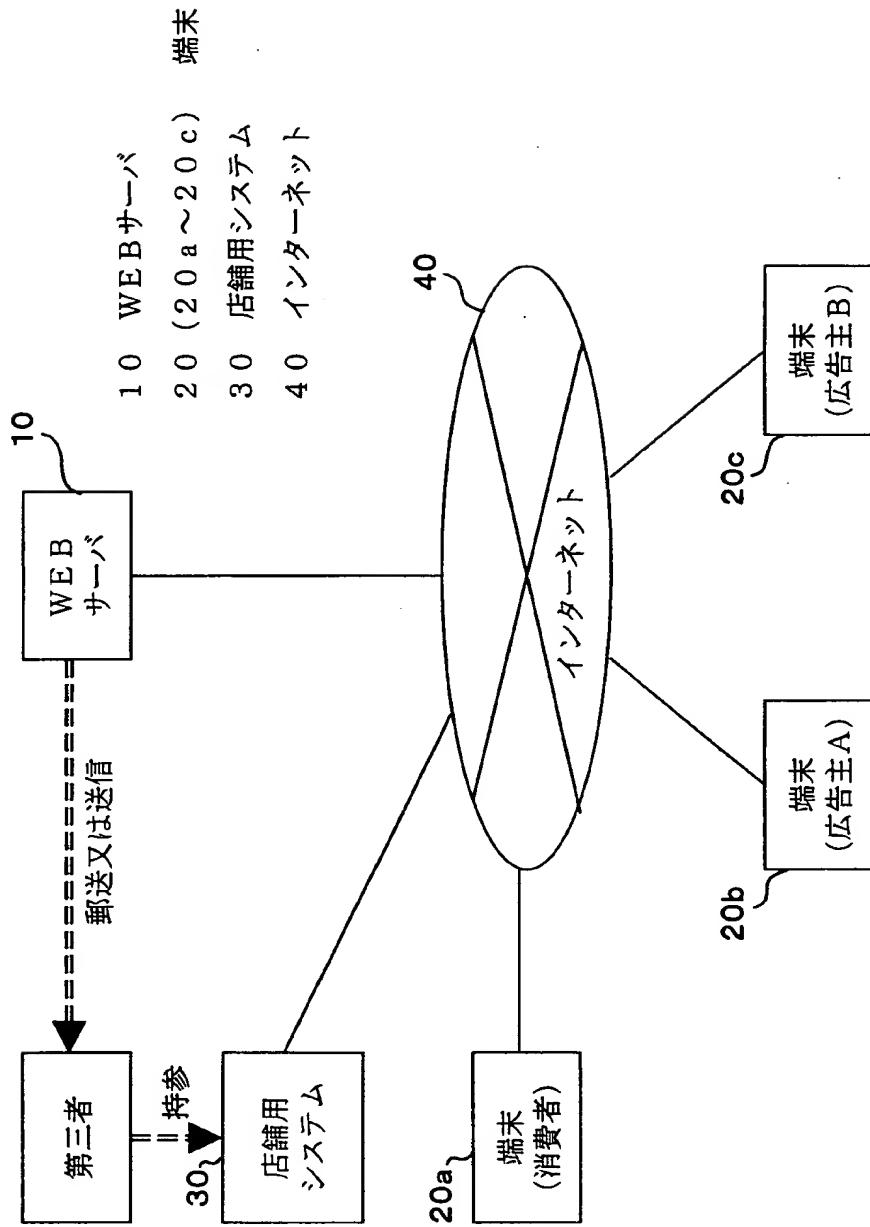
14a 会員情報DB

14 b 広告提供者DB
14 c 広告情報DB
20 (20a~20c) 端末
30 店舗用システム
40 インターネット
50 会員登録画面
52 広告提供者登録画面
54 広告情報登録画面
56 受取人属性入力画面
58 カード選択画面
60 カード確認画面
62 受取人情報入力画面
64 入力情報確認画面
66 入力情報確認画面
68 入力情報確認画面
70 入力情報確認画面
72 入力情報確認画面

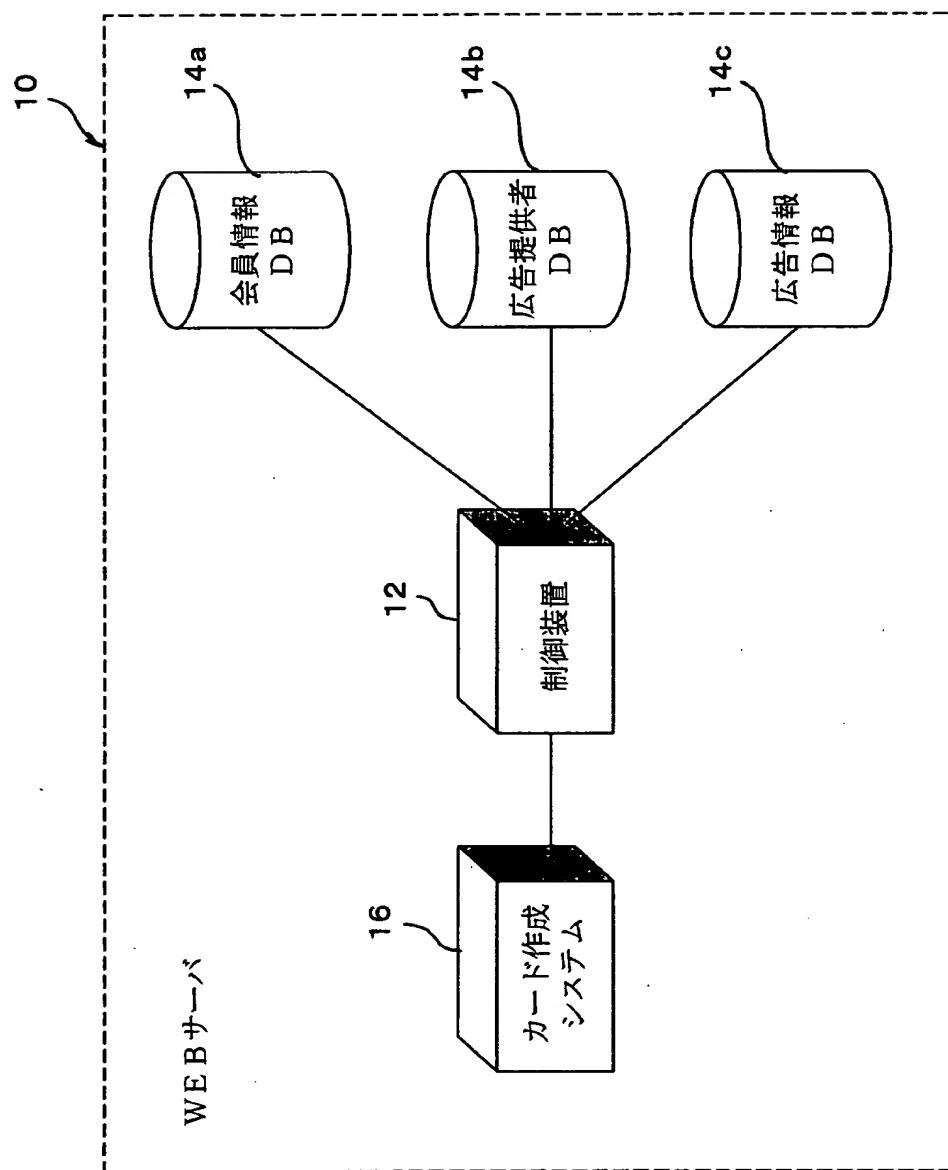
【書類名】

図面

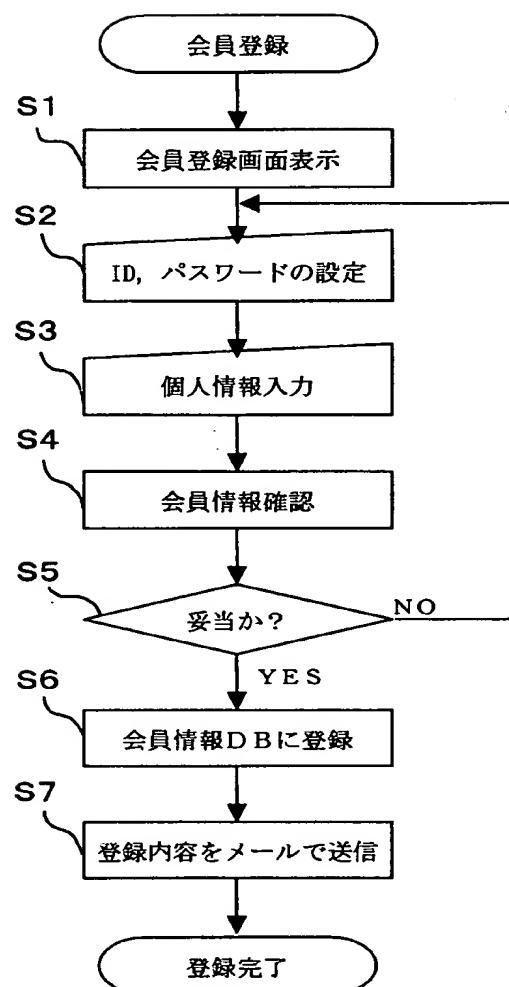
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

50

《会員登録画面》

会員ID	M000001
パスワード	*****
氏名	角 おくる
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日	19750630
住所	東京都武藏野市吉祥寺 ○-○-○
電話番号	0422-20-××××
FAX番号	0422-23-××××
メールアドレス	kado@fjb.net.jp
職業	①学生
趣味	①音楽
興味	⑥コンピュータ
情報提供	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
<input type="button" value="登録"/>	
<input type="button" value="キャンセル"/>	

【図5】

会員ID	PWD	氏名	性別	生年月日	地城	住所	電話	FAX	メール	情報提供	職種	趣味	興味	利用回数
M000001	****	角 おくる	S00	1975/06/30	R03	東京都武藏野市吉祥寺本町	0422-20-XXXX	0422-23-XXXX	kado@fb.net.jp	I01	J0001	T0001	T0006	5

【図6】

性別ID	内容
S00	男性
S01	女性

【図7】

情報提供ID	内容
I01	可
I02	不可

【図8】

職種ID	内容
J0001	学生
J0002	会社員(事務)

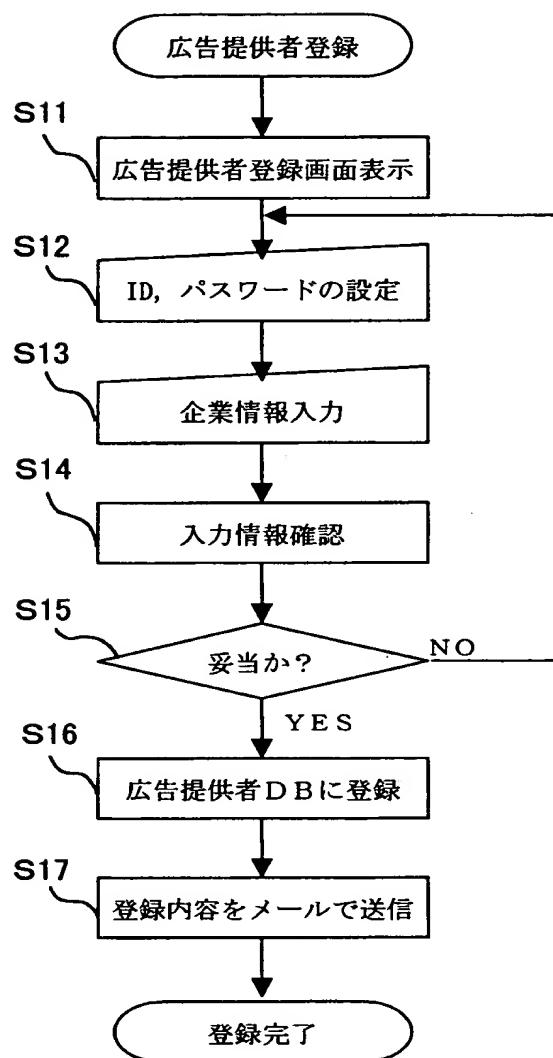
【図9】

対象分野ID	内容
T0001	音楽
T0002	映画
T0003	ドライブ
T0004	ゴルフ
T0005	釣り
T0006	コンピュータ
T0007	テニス

【図10】

地域ID	地域名	名称①	名称②	名称③	名称④	名称⑤	名称⑥	名称⑦	名称⑧	名称⑨	名称⑩
R01	北海道	北海道									
R02	東北	青森	秋田	岩手	山形	宮城	福島				
R03	関東	群馬	茨城	埼玉	千葉	東京	神奈川				

【図11】



【図12】

52

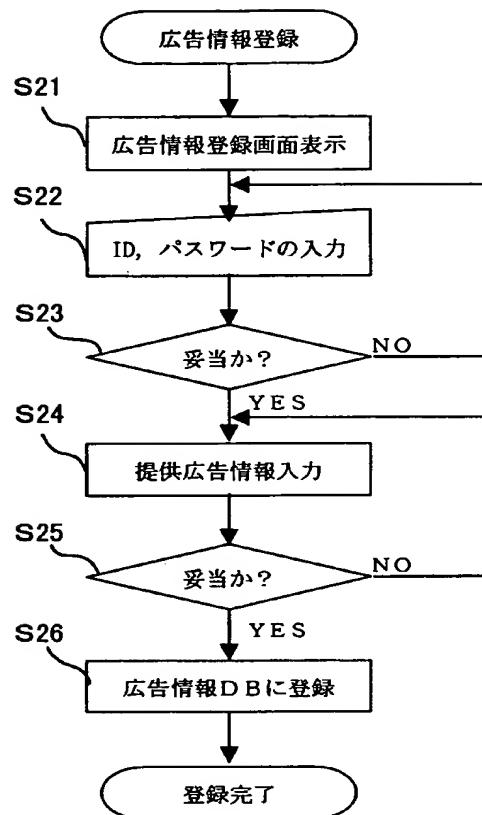
《広告提供者登録画面》

広告提供者ID	C00001
パスワード	*****
名称	Movie Japan, Inc.
郵便番号	112-8572
所在地	東京都文京区後楽 ○-○-○
担当部署	マーケティング部
担当者名	映画太郎
電話番号	03-5804-××××
FAX番号	03-5804-××××
メールアドレス	×××.Music.net.jp
業種	②映画

【図13】

企業ID	PWD	企業名	郵便番号	所在地	担当部署	担当名	電話	FAX	メール	業種	広告数	利用回数
C000001	****	Movie Japan, Inc.	112-8572	東京都文京区後楽 O-O-O	マーケティング部	映画太郎	03-5804-XXXX	03-5804-net	x.x.movie.net	T0002	10	1

【図14】



【図15】

54

《広告情報登録画面》

広告提供者ID	C00001	
パスワード	*****	
広告ID	A0001	
データ名称	新作紹介20000626	
対象年代	20	～ 24 歳
対象地域	③関東	
対象性別	①男性	
対象分野	②映画鑑賞	
対象職種	②会社員(事務)	
割引単位	%	
割引割合	Aランク Bランク Cランク 特別	15 10 5 50
広告数	10000	ビュー
制限	⑤一度に5枚まで可能	
期間	20000801 から…	
登録		キャンセル

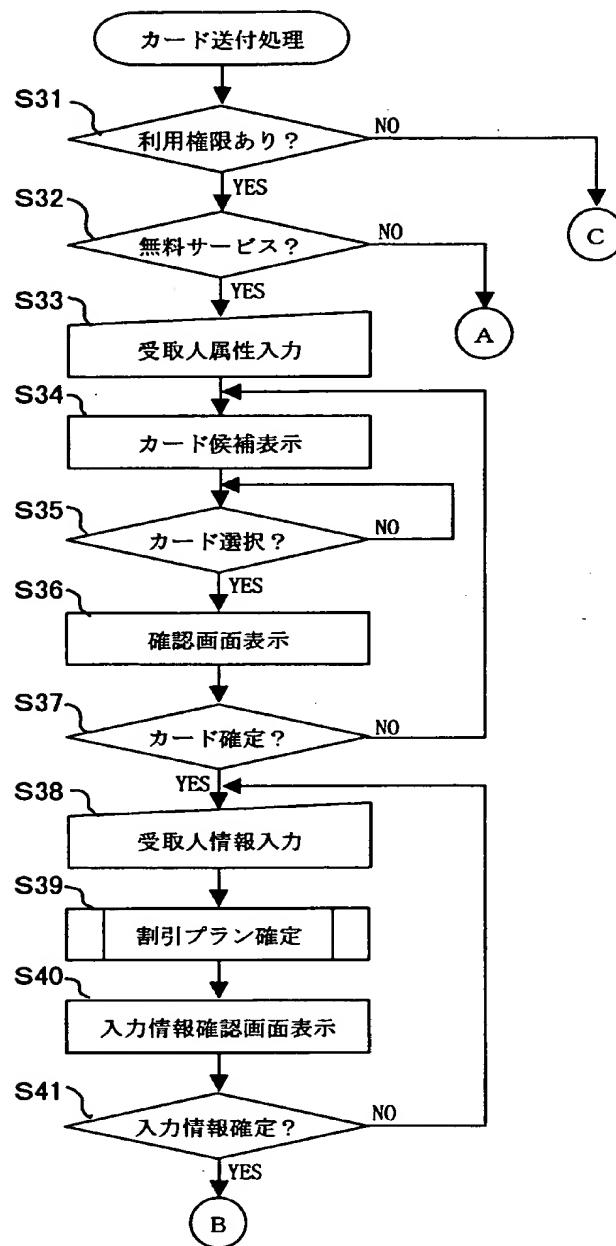
【図16】

C000001専用広告情報テーブル												
広告ID	データ名称	対象年代	対象地域	対象性別	対象分野	対象職種	単位	割引プラン			期間	制限
								A	B	C		
A001	新作紹介 20000626	Y2024	R03	S00	T002	J0002	%	15	10	5	20000801～ 20000930	@5枚まで
A002	新作紹介 20000701	Y2024	R03	S00	T002	J0002	%	10	7	5	20000901～ 20000930	@1枚まで
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

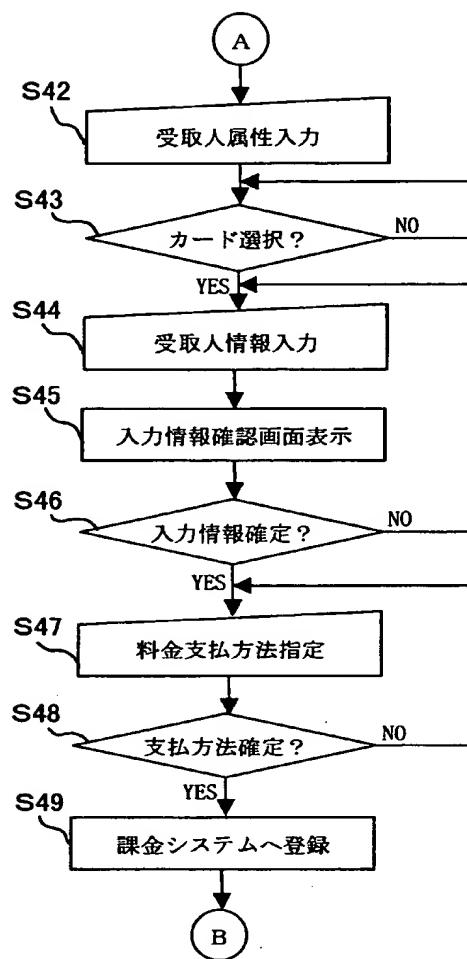
【図17】

年代ID	内容
Y0009	0~9歳
Y1014	10~14歳
Y1519	15~19歳
Y2024	20~24歳
Y2529	25~29歳
Y3034	30~34歳
Y3539	35~39歳
Y4049	40~49歳
Y5060	50~59歳
Y6099	60歳以上
Y0099	全世代を対象

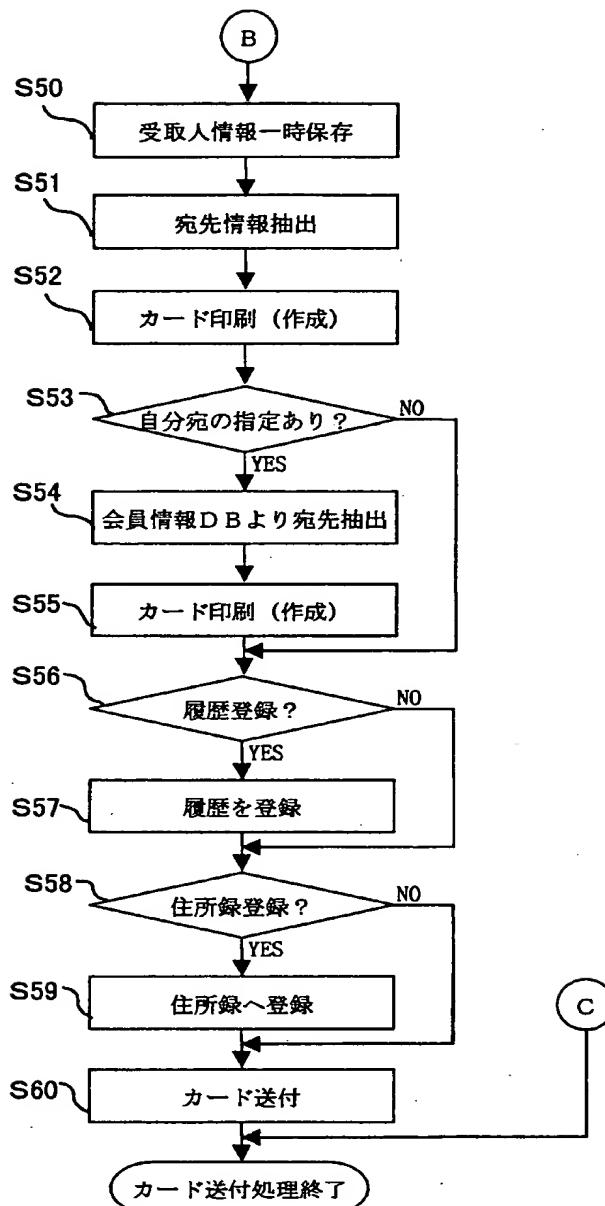
【図18】



【図19】



【図20】



【図21】

56

角さん

ポストカード又は電子グリーティングカードを送りたい
相手は、どのような方ですか？

その方に気に入っていただけるようなカードの
候補を自動的に表示させますので下記の
アンケートを記入してください。

=====

相手は男性ですかそれとも女性ですか？

男性 女性

その方の年齢は？ [20~24]歳

職業は？ [学生]

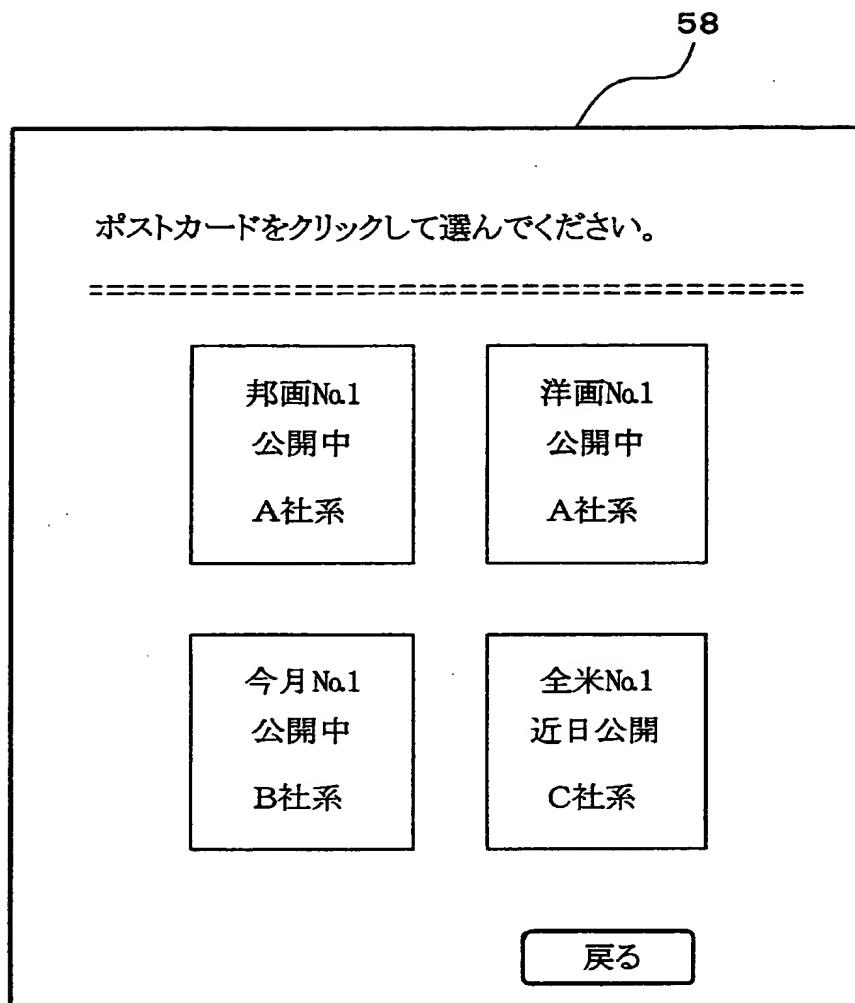
趣味？ [映画鑑賞]

ポストカードにしますかそれとも電子グリーティング
カードにしますか？[ポストカード]

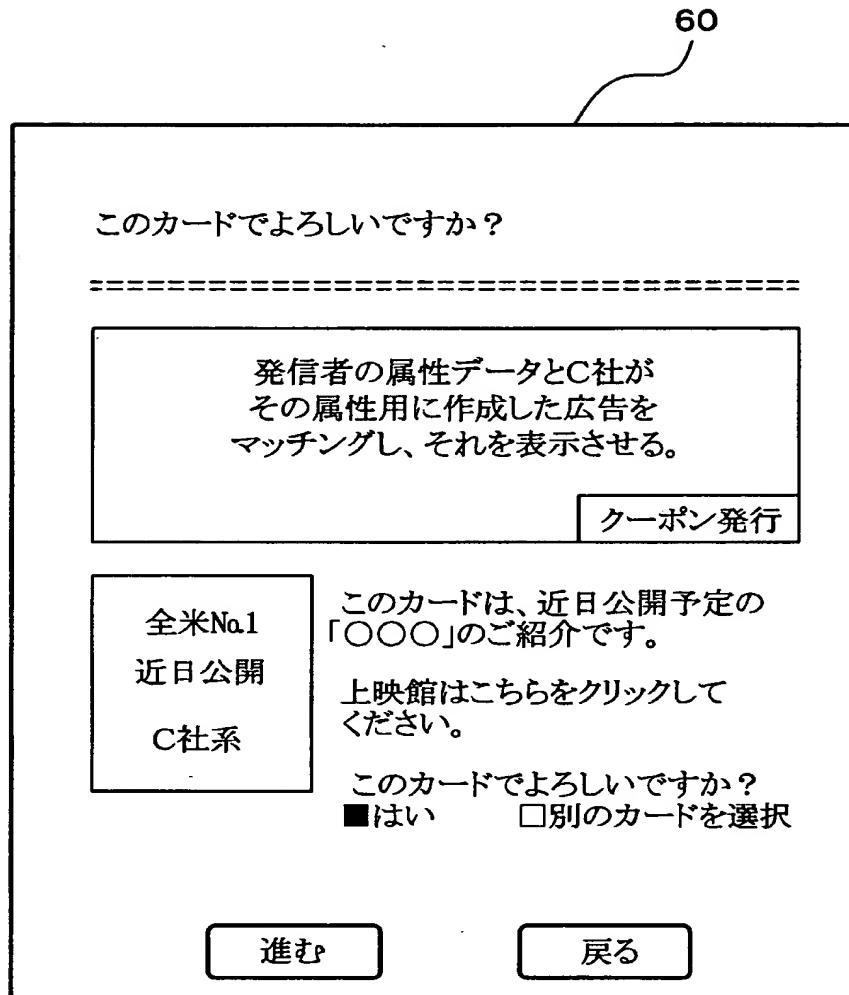
進む

戻る

【図22】



【図23】



【図24】

62

メッセージや宛先を入力してください。

住所

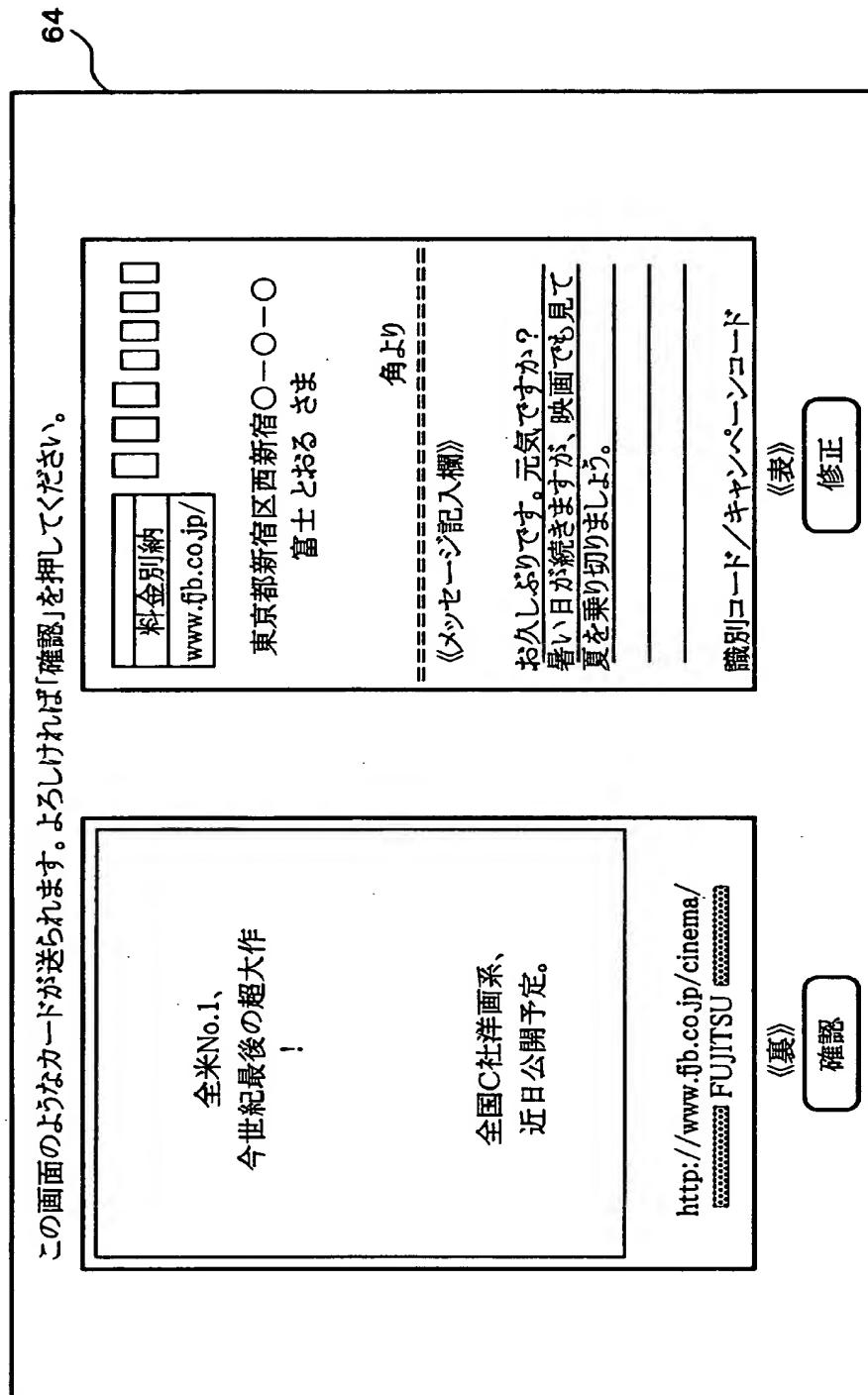
名前

メッセージ

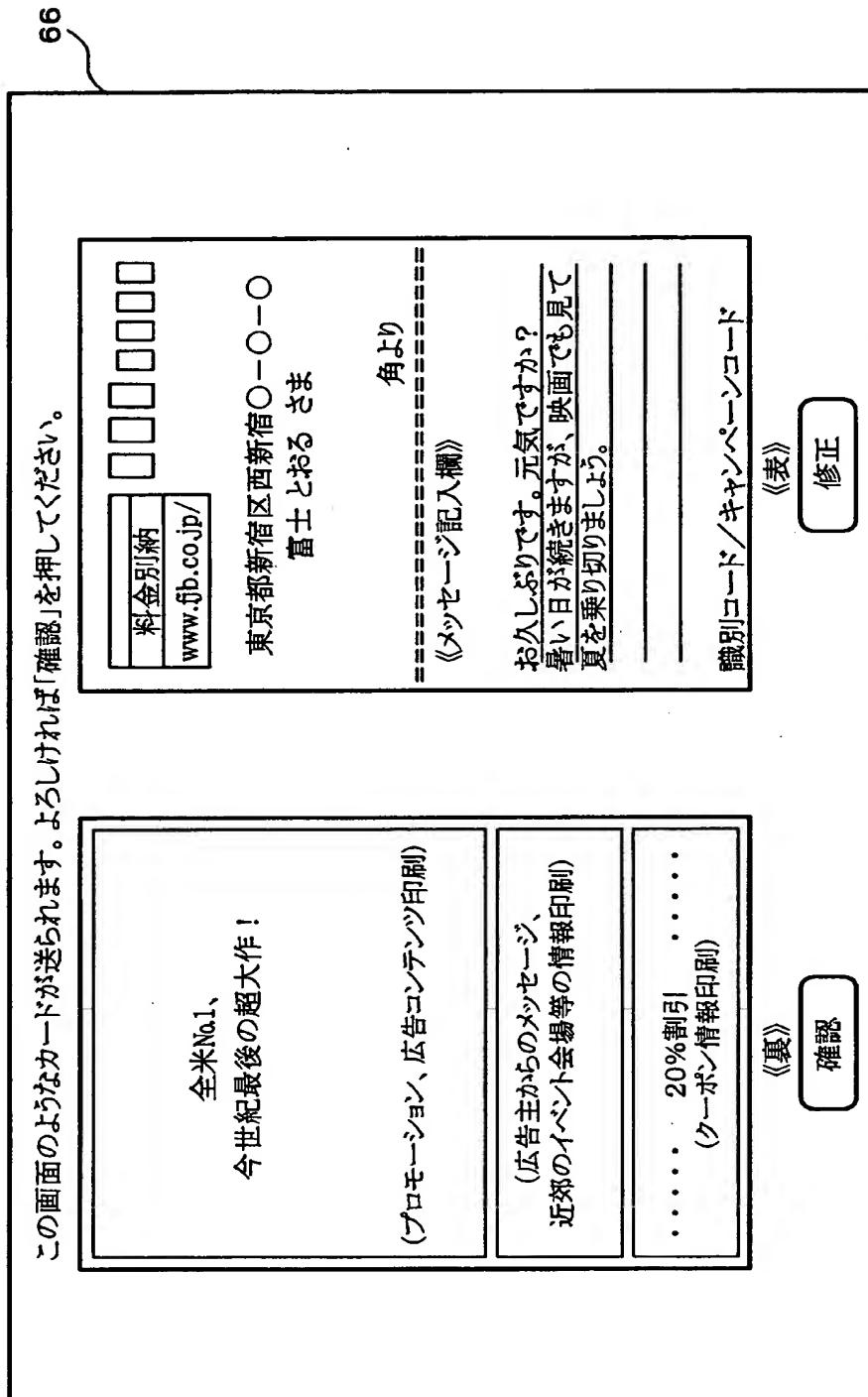
お久しぶりです。元気ですか？
暑い日が続きますが、映画でも見て
夏を乗り切りましょう。

履歴として残しますか? はい いいえ
住所録に登録しますか? はい いいえ

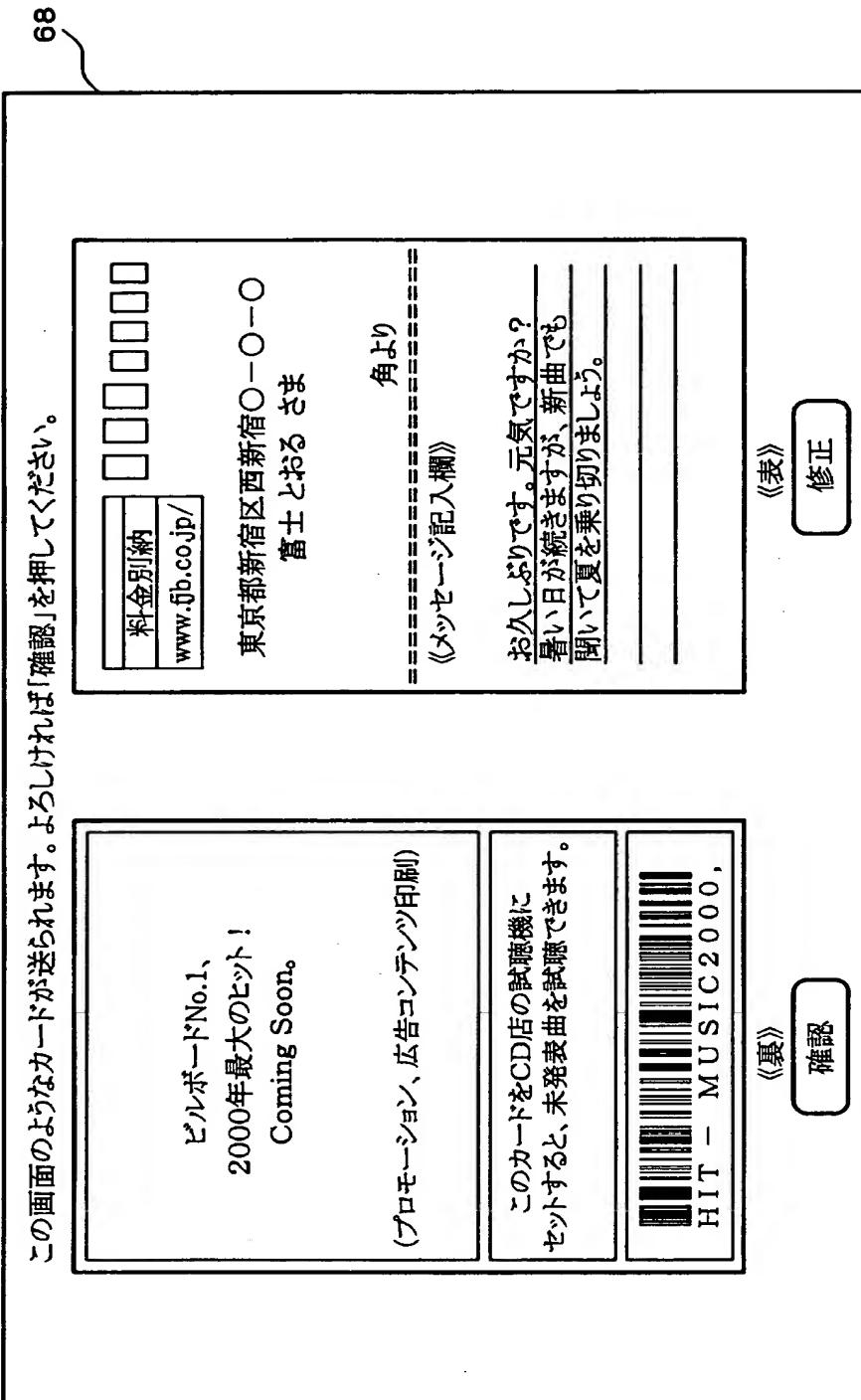
【図25】



【図26】



【図27】

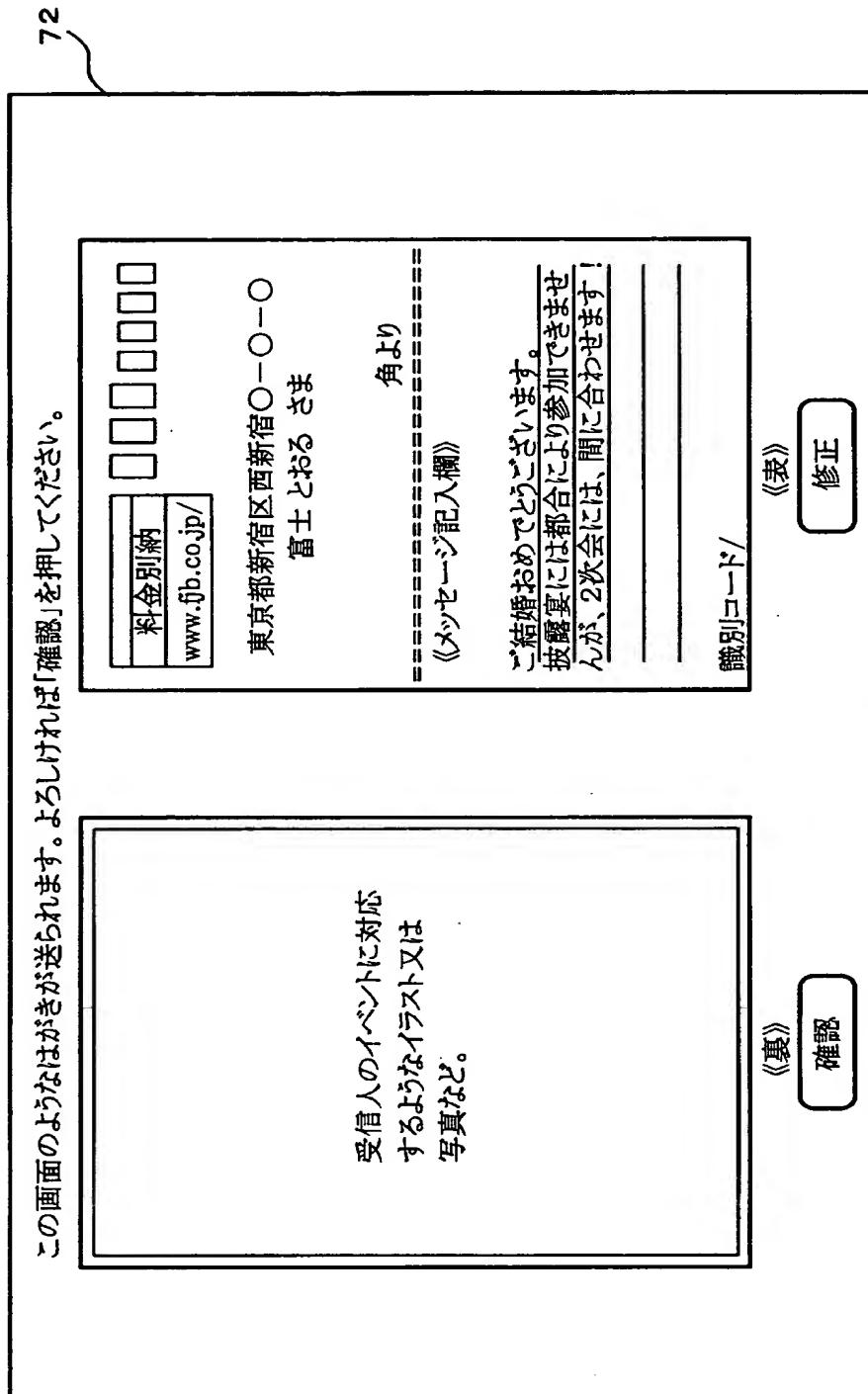


【図28】

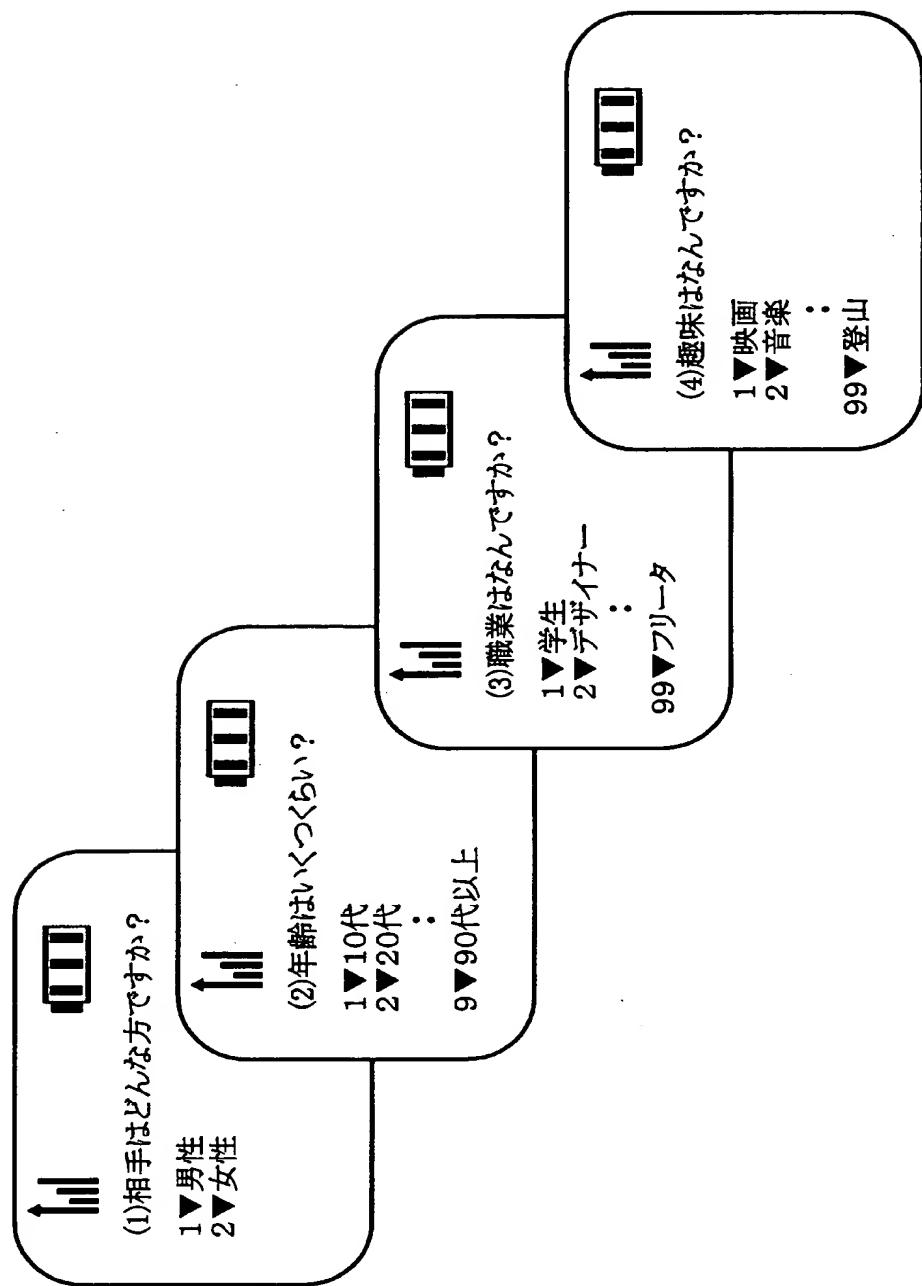
70

<p>この画面のようなカードが送られます。よろしければ「確認」を押してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>全米No.1、 今世紀最後の超大作 ！</p> </div>	<p>料金別納 www.fjb.co.jp/</p> <p>M000001 さま (実際のカードには名前と住所が印刷されます。)</p> <p>角より</p> <p>《メッセージ記入欄》</p> <p>お久しぶりです。元気ですか? 暑い日が続きますが、映画でも見て 夏を乗り切りましょう。</p> <p>http://www.fjb.co.jp/cinema/ ***** FUJITSU *****</p> <p>識別コード／キヤンペーンコード 《裏》</p> <p>確認</p> <p>修正</p>
--	--

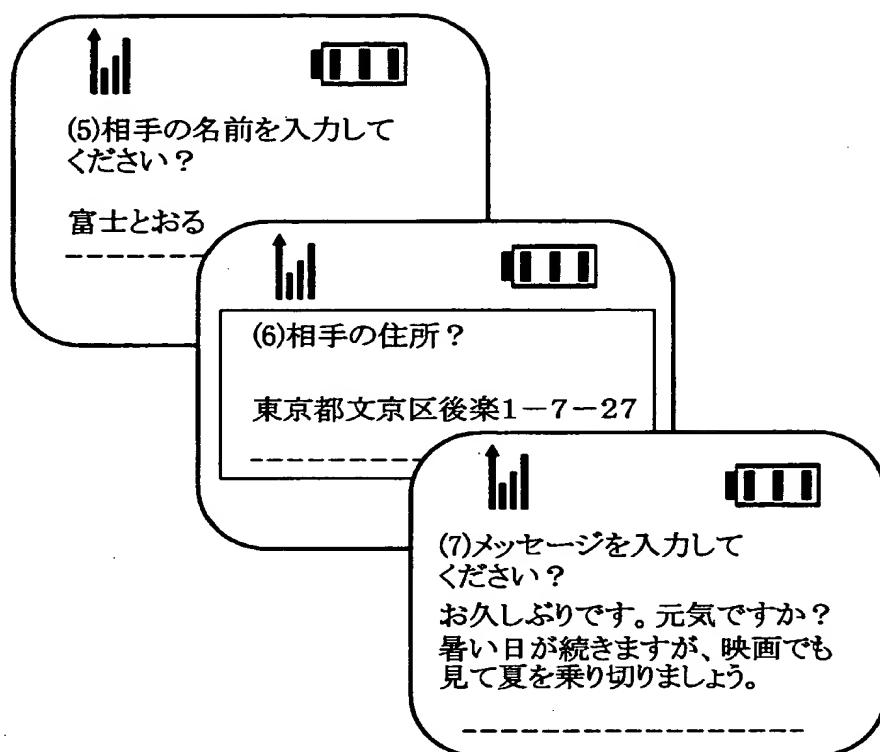
【図29】



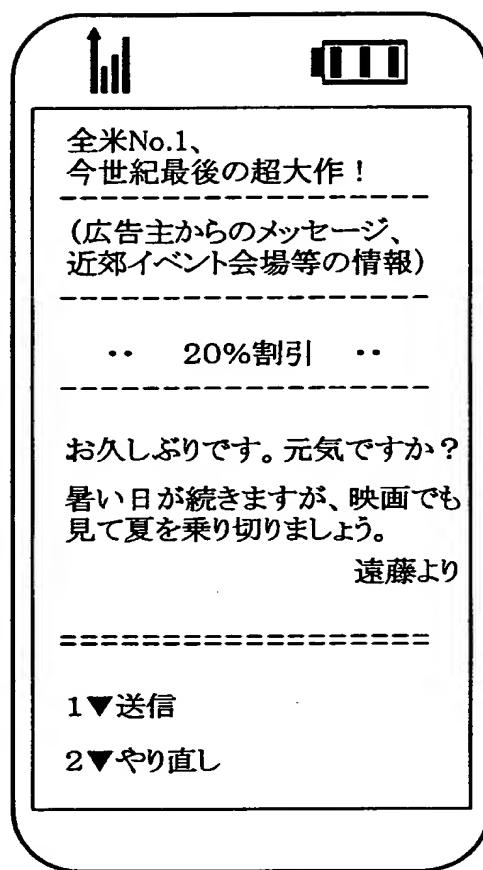
【図30】



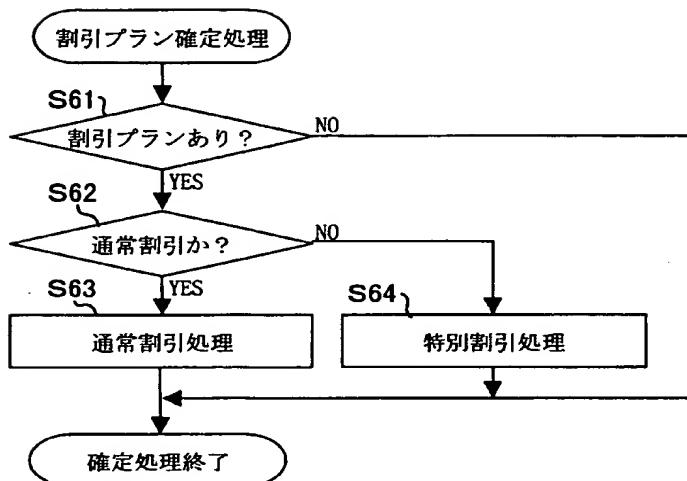
【図31】



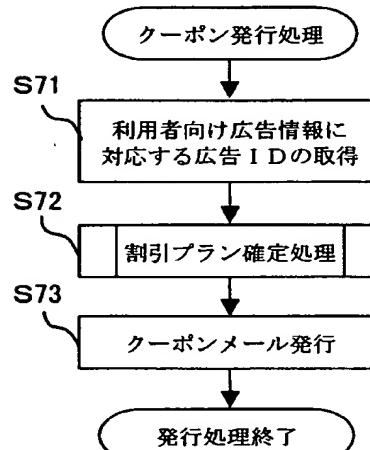
【図32】



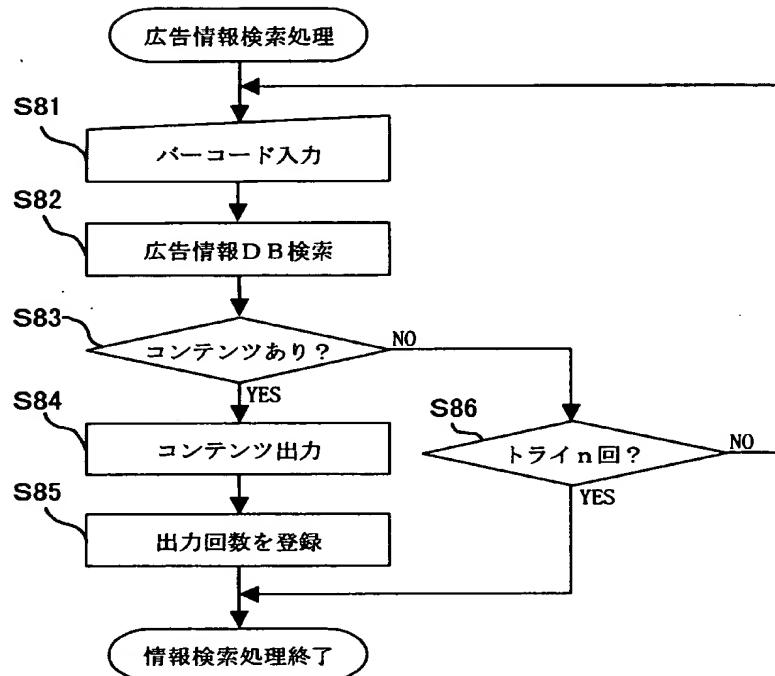
【図33】



【図34】



【図35】



【図36】

カード識別コード	出力コンテンツ名	企業ID	有効期限	契約数	出力回数
HIT-MUSIC2000,	HITMUSIC2000-000931	C000001	2000/9/31	10000	1208

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 広告情報による宣伝効果を向上させる。

【解決手段】 任意のメッセージが付されたカードを無料で送付するカード送付サービスを提供する代償として、受取人属性入力画面56を介して受取人の嗜好傾向の入力が要求され、その嗜好傾向に基づいて選定された広告情報がカードに付される。このため、送付されるカードには、受取人が興味を持つであろうと思われる広告情報が付され、カード保管率が向上する。また、カード受取人も不特定多数であるため、新規な顧客を獲得する可能性も増大する。一方、利用者に対して、その嗜好傾向に基づいて選定された広告情報が提示される。従って、利用者及び受取人双方に対して、興味を持つであろうと思われる広告情報が提供されることとなり、また、カードの保管率も向上するため、広告情報による宣伝効果を向上させることができる。

【選択図】 図21

出願人履歴情報

識別番号 [000005223]

1. 変更年月日 1996年 3月26日

[変更理由] 住所変更

住 所 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
氏 名 富士通株式会社